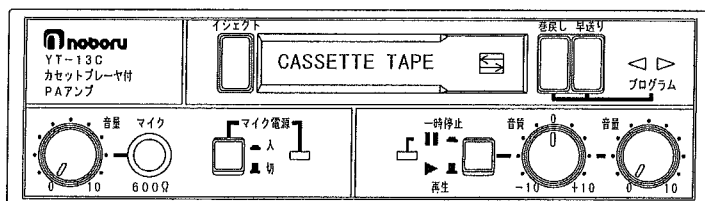
noboru 取扱説明書

車載用カセットプレーヤ付PAアンプ

YT−13C/YT−16C

このたびはノボル車載用カセットプレーヤ付 PA アンプをお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。(保証書付)

■特長

・ポーズ機能を使うとテープ動作を一時的に停止させることができます。
・マイク入力音量が一定の大きさ以上になるとテープ音量が自動的に低下します。
・パーキングブレーキ検出スイッチに検出線(黄色線)を配線しておくとサイドブレーキレバーを操作すると自動的にテープ音量が低下します。レバーの位置を元に戻すと低下していたテープ音量が元の大きさに戻ります。
・マイクからの音とテープからの音をミキシングして放送することができます。
・DIN 規格サイズのためコンソール BOX 内に取付できます。
・カールコード・トークスイッチ付ハンド形ダイナミックマイクロホンが付属しています。

■目 次

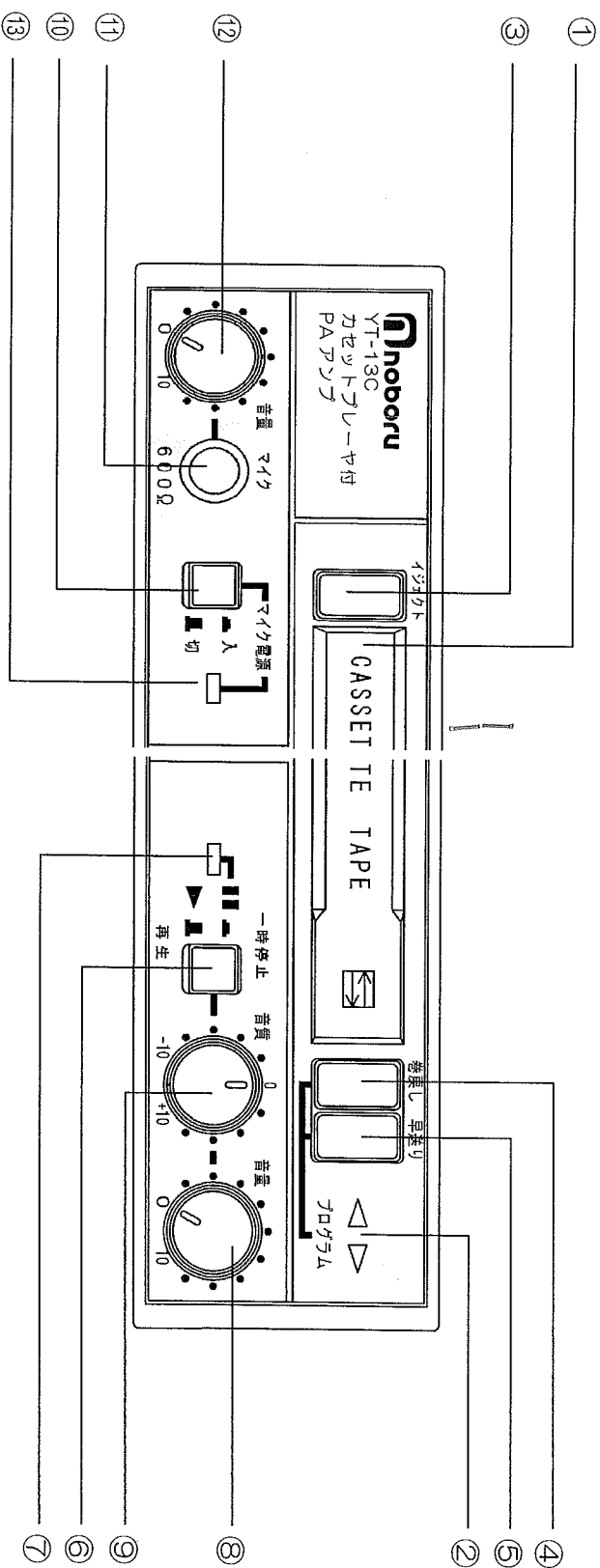
■使用電源のチェック

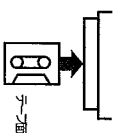
お買い上げいただいたアンプが車の電源と合っているかを確認してください。
各アンプの使用電源は下表の通りです。

YT-13C	DC10～16V(公称 12V) ⊖ アース車専用
YT-16C	DC20～32V(公称 24V) ⊖ アース車専用

■取付時の注意

●次のような場所を避けて通風のよい場所に取付してください。
○直射日光の当る場所（ダッシュボードの上）
○ヒーターの熱風が直接当る場所
○密閉された風の通らない場所
○温度が著しく高くなる場所
○雨が吹き込んだり、水がかかりやすい場所
○スピーカ等の磁気をおびた場所
●取付に使用するネジ等は必ず同梱の付属ネジを使用してください。
付属ネジ以外のものを使用した場合、アンプ本体の故障の原因となることがあります。
●アース線（黒）はバッテリーの（－）端子、又は車体の金属部に確実にネジ止めしてください。接続が不完全ですと出力低下、雑音発生等の原因になります。
●取付作業前にバッテリーの（－）側ケーブルをバッテリーの端子から外してください。作業終了までこのケーブルは接続しないでください。
●取付時の前後、左右の角度は水平から 30 度未満としてください。
30 度以上の場合は動作しない、または、誤動作をすることがあります。
●パーキングブレーキ検出スイッチに配線すると車種によっては車の音声合成回路の誤動作の原因になることが有ります。この場合はスイッチ回路を別に設け回路を分けてください。（詳しくは架装専門業者にお尋ねください。）
●本機の近くで無線機や携帯電話機を使用した場合、スピーカから雑音を拡声することが有ります。
本機を使用中に無線機や携帯電話機を使用する場合はご注意ください。

■各部の説明と使い方

(テープ部)

①テープ挿入口　テープの見える面を右側に向けて挿入します。
テープを押し込むと電源が入り、再生が始まります。

テープ面

②テープ走行方向表示灯　テープの再生中に点灯し、テープの走行方向を表示します。巻戻し中は巻戻し方向を示す表示灯が点灯します。

③イジェクトボタン　カセットテープを取り出すときに押します。

④巻戻しボタン　テープを再生中にこのボタンを押し込みロックすると巻戻しします。解除するときはとなりの早送りボタンを軽く押してください。このボタンととなりの早送りボタンを同時に押すとテープの再生面が強制的に切換わります。

⑤早送りボタン　テープを再生中にこのボタンを押し込みロックすると早送りします。解除するときはとなりの巻戻しボタンを軽く押してください。このボタンととなりの巻戻しボタンを同時に押すとテープの再生面が強制的に切換わります。

● テープを再生中にサイドブレーキレバーを操作してパーキングブレーキ検出スイッチがオン（閉じる）したり、マイク放送を行ったりした時はテープの音量が自動的に低下しますがパーキングブレーキを操作（オン）している時にマイク放送を行っても既にテープ音量が低下しているので、新たな音量低下は起こりません。

⑥プレイ／ポーズ切換えボタン
- 連続再生します。
- テープ走行が停止します。（一時停止）

⑦走行停止時表示灯　テープ走行が停止しているときに点灯します。

⑧テープ音量調節ツマミ　時計方向に回わすとテープ音量が増大します。

⑨テープ音質調節ツマミ　時計方向に回わすと高域強調となり、反時計方向に回わすと低域強調となります。

(マイク部)

⑩マイク電源ボタン　ボタンを押すと電源が入り、マイク電源表示灯が点灯し、マイク放送ができます。再度押すと電源が切れます。

⑪マイクジャック　付属のマイクのプラグを挿入します。プラグを抜くときはプラグを持って行ない、マイクコードを引っ張らないでください。

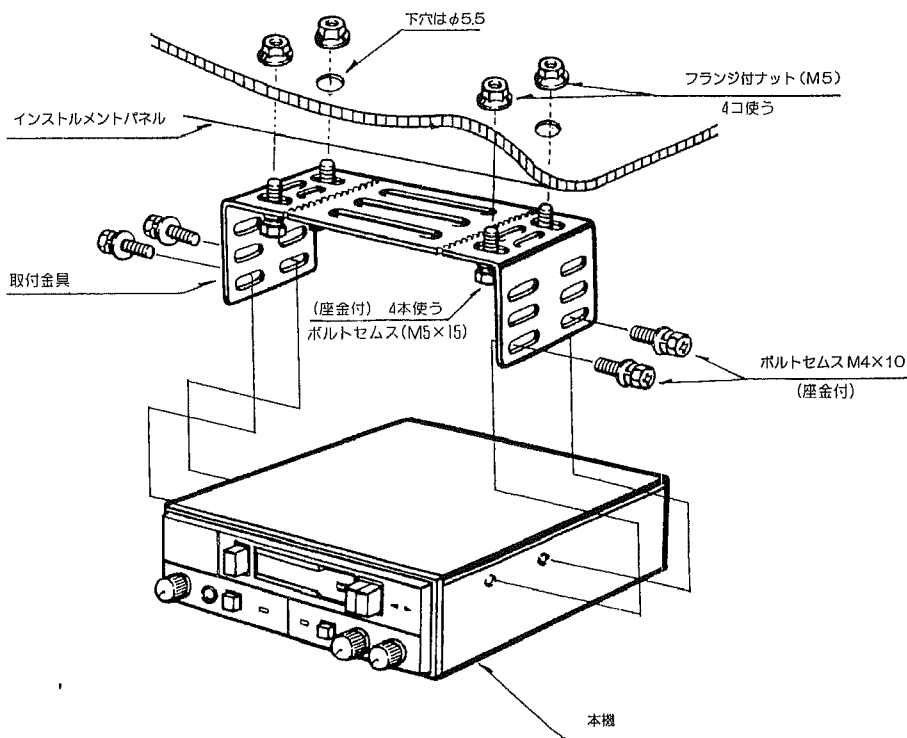
⑫マイク音量調節ツマミ　時計方向に回わすとマイク音量が増大します。

⑬マイク電源表示灯　マイク電源ボタンを押した時だけこの表示灯が点灯しています。

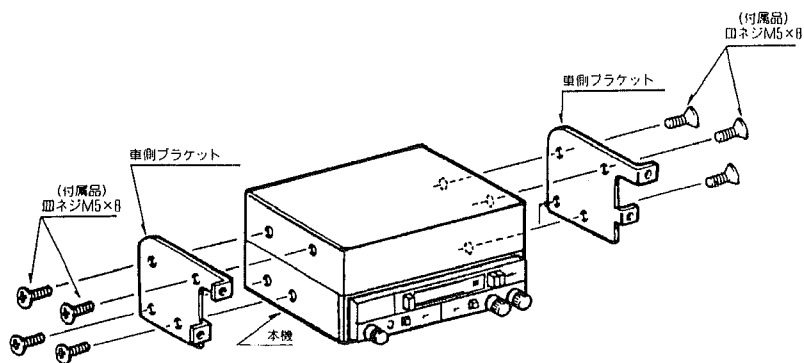
●カセットテープを挿入するとマイク電源ボタンを押していなくてもマイク放送が出来ます。なお、この場合はマイク電源表示灯が点灯しません。

■取付方法

アンダートレイに取付する場合

下穴はφ5.5
フランジ付ナット（M5）
4コ使う
インストルメントパネル
取付金具
（座金付） 4本使う
ボルトセムス（M5×15）
ボルトセムスM4×10
（座金付）
本機

マイクホルダーの取付

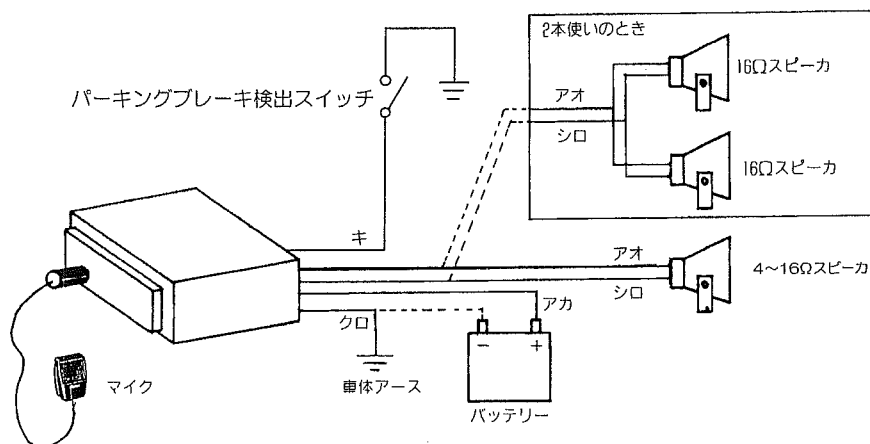
（注）付属マイクは、予告なく形状を
変更する事があります。

コンソールボックス内に入れる場合(例)

①コンソールボックスのカバーをはずし、小物入れを取り出して両側に取付てあるブラケットを取りはずしてください。
②車側のブラケットを上図のように本機の左右側面に付属の皿ネジ（M5×8）を使い取付してください。
③小物入れを取り出したときと逆の順序でコンソールボックス内に組み込み、最後にコンソールボックスのカバーを元どおりに取付してください。

■接続方法

1. 付属コードのソケットから出ている各コードを下図の通り接続してください。
赤色コード：バッテリーの＋端子に接続してください。
黒色コード：バッテリーの－端子又は車体金属部に接続してください。
青色コード：スピーカのＨ端子に接続してください。
白色コード：スピーカのＣ端子に接続してください。
黄色コード：パーキングブレーキ検出スイッチに接続してください。

2. 付属コードのソケットを本機の後部にあるプラグに接続してください。

【注意】接続が終わるまで接続コードを本機後部のプラグに接続しないでください。

パーキングブレーキ警告灯（表示灯）は車種により
点灯方法が異なるので図示していません。

パーキングブレーキレバーを操作してパーキングブレーキ検出スイッチがオンする(閉じる)と黄色線がアースされるのでテープ音量を低下させる回路が起動しますので、黄色線をアースしている間はテープ音量が 10dB 低下した状態になります。検出スイッチがオフする(開く)と低下状態が解除されます。
黄色線を何処にも配線しない場合は、パーキングブレーキレバーを操作してもテープ音量は低下しませんが、マイク放送を行うとテープ音量が低下します。

■付属品

箱の中には下記の付属品が入っていますのでご確認ください。

- ・マイクロホン　1 個
- ・マイクロホン取付金具　1 個
- ・接続コード　1 個
- ・本体取付金具　1 個
- ・本体取付用ボルト、ナット類　1 式
- ・交換用ヒューズ　1 個

（ヒューズの容量は下表参照）

品　番	YT-13C	YT-16C
ヒューズ容量	2A	2A

- ・保証書付取扱説明書　1 冊（本書）

■アフターサービスについて

・この取扱説明書の末尾に保証書を添付しています。
本書を販売店よりお受けとりのさい、必ず保証書欄に「販売店名、お買い上げ日」などの記入、および記載内容をお確かめのうえ大切に保管してください。

・保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。ただしメカ部（テープデッキ等）の保証期間は 6 ケ月または使用時間 1000 時間以内とし、そのいずれか早く達した方と致します。

・調子が悪いときはこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
簡単なお手入れで直ることがあります。
それでも具合が悪いときはお買い上げ店または弊社顧客サービスセンターへご相談ください。

・保証期間中は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にお持ち込みください。保証書に記載しております無償修理規定にもとづいて無償で修理をいたします。

・保証期間を過ぎている場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
ご希望により有料で修理をお引き受けいたします。

■仕様

<table>
<tr><td colspan="2">品番</td><td>YT-13C</td><td>YT-16C</td></tr>
<tr><td colspan="2">公称バッテリー電圧</td><td>DC12V</td><td>DC24V</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用電圧範囲</td><td>DC10~16V</td><td>DC20~32V</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電流</td><td>2A以下</td><td>1A以下</td></tr>
<tr><td colspan="2">定格出力</td><td colspan="2">10W</td></tr>
<tr><td colspan="2">負荷インピーダンス</td><td colspan="2">4Ω（適合負荷インピーダンス4Ω~16Ω）</td></tr>
<tr><td colspan="2">歪率</td><td colspan="2">5%以下（1kHz、定格出力時）</td></tr>
<tr><td colspan="2">信号対雑音比</td><td colspan="2">50dB以上
（テープ回路は45dB以上）</td></tr>
<tr><td colspan="2">周波数特性</td><td colspan="2">200Hz~8kHz偏差3dB
（定格の−10dB出力時）</td></tr>
<tr><td colspan="2">マイク回路</td><td colspan="2">インピーダンス：600Ω　不平衡型
感　　度：3.5mV</td></tr>
<tr><td rowspan="5">テープ回路</td><td>適合テープ</td><td colspan="2">コンパクトカセットテープ　ノーマルタイプ
最大90分（C-30、C-60、C-90）</td></tr>
<tr><td>テープ速度</td><td colspan="2">4.76cm/s</td></tr>
<tr><td>ワウフラッタ</td><td colspan="2">0．35%以下</td></tr>
<tr><td>早送り時間</td><td colspan="2">約180秒（C-60テープ使用）</td></tr>
<tr><td>テープ音質調節</td><td colspan="2">8kHzにおいて−10dB以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">ミュート機能</td><td colspan="2">・マイク放送時にマイク音量が一定値を超えると自動的にテープ音量が10dB低下します。なお、パーキングブレーキレバーを引いていた場合は低下しません。
・パーキングブレーキを引くと、連動してテープ音量が自動的に10dB低下します。パーキングブレーキレバーを戻すとテープ音量が自動的に元の大きさに戻ります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">設置状態</td><td colspan="2">水平~30度</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用温度範囲</td><td colspan="2">−10℃~+50℃</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td colspan="2">幅178×高さ50×奥行174（mm）[突起物含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量</td><td colspan="2">約1.3kg</td></tr>
</table>

〔備考〕マイク回路とテープ回路は共に音量調節器がついています。